

会 議 録

会議名	令和6年度第1回瀬戸内中讃定住自立圏形成推進委員会
開催日時	令和6年8月9日（金） 14時35分～15時15分
開催場所	中讃広域行政事務組合事務所2階会議室
出席者	（会長）丸亀市長 松永恭二 （委員）善通寺市長 辻村修、琴平町長 片岡英樹、多度津町長 丸尾幸雄、まんのう町長 栗田隆義
議 題	（1）令和5年度事業実施状況及び令和6年度事業実施予定について
傍聴者	0人
事務局	（事務局）丸亀市 政策課 副課長 藤井慶子 （関係市町） 善通寺市政策課長 佐藤幸治 多度津町政策観光課長 吉田拓也 まんのう町企画政策課長 鈴木正俊
発言者	議事の概要及び発言の要旨
会長 （丸亀市長）	ただいまから、令和6年度第1回定住自立圏形成推進委員会を開会します。 まず、議事（1）「令和5年度事業実施状況及び令和6年度事業実施予定」について、事務局より説明をお願いします。
藤井	（資料に基づき説明）
片岡町長	⑬広域観光の推進で、令和7年度に開催の広域観光博覧会については、どのぐらいの準備が進んでいますか。
辻村市長	まだ内容や開催場所などは決まっていません。以前は、それぞれの自治体の祭りを紹介するようなパンフレット作成案もあったようですが、効果がないために採用されていないと思います。
片岡町長	中讃地域での観光といえば琴平町の知名度が高いと思いますので、丸亀市の城泊など中讃地域をパッケージとしたツアーの企画などが必要だと感じています。観光については、民間事業者や観光協会と連携し、各市町にある観光資源を活用しながら中讃広域圏内での滞在型プランを打ち出すなど、令和7年度の大阪・関西万博に向けてのPRへつなげていってほしいと思います。全ての観光資源を盛り込むより、ニーズやターゲットを狙って強みを集めたような、軸になるものが必要と考えます。 今後高松市や直島町に外資系のホテルが開業するため、インバウンドの流れを中讃

<p>辻村市長</p>	<p>地域にも作っておくよう今からでもやるべきと思います。</p> <p>6次化産業も各自治体の優れた産業はあっても生産量が少ない、商品開発のネットワークがないなどの問題があり、上手くまとまるようにある程度の行政のアシストも必要だと思います。</p>
<p>辻村市長</p>	<p>瀬戸内中讃定住自立圏に限らず小児科医のなり手が不足していることや、域内の小児科医が高齢化していることなどの懸念があります。医療体制の構築も課題があると感じています。</p>
<p>会長 (丸亀市長)</p>	<p>他にご意見がないようでしたら、本日予定していた議事は以上でございますので、会議を終了します。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">(会議終了)</p>